

# SureSmile<sup>®</sup> アライナー

理想の笑顔が手の届くところに  
目立ちにくいマウスピース矯正

— Counseling Sheet

## 矯正治療の方法

- 01 …………… 矯正の種類
- 02 …………… ワイヤー矯正の種類
- 03 …………… Column — 矯正用アンカースクリュー



# 矯正の種類

歯並びと噛み合わせを整える歯列矯正には、これまでの主流であったワイヤー矯正と、SureSmile アライナーに代表されるマウスピース矯正があります。ご自分の症例やメリット、デメリットを考慮してご検討ください。

	マウスピース矯正	ワイヤー矯正
		 <p>メタルワイヤー矯正      白いワイヤー矯正</p>
メリット	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 透明のため目立ちにくい</li> <li>○ 着脱が可能なので食事を従来通り楽しめる</li> <li>○ 治療回数や通院間隔に柔軟に対応ができる</li> <li>○ 外して歯みがきが行え、虫歯・歯周病リスクを軽減できる</li> <li>○ 装置自体がシンプルなため口内炎になりにくい</li> <li>○ 治療完了時に歯に与えるダメージはワイヤー矯正器具除去時より少ない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 多くの症例に対応しやすい</li> <li>○ 材質や治療法によっては目立ちにくい治療も選択可能</li> <li>○ 一度装着したら着脱の自己管理をしなくても治療が進む</li> </ul>
デメリット	<ul style="list-style-type: none"> <li>△ 症例によっては適用できない</li> <li>△ 食事や歯みがき時以外はマウスピースの装着が必要</li> <li>△ 食後、装着前に歯みがきを行わないと虫歯リスクが高まる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>△ 材質や治療法によっては見た目が気になる場合がある</li> <li>△ 矯正器具が口の中を傷つける可能性がある</li> <li>△ 矯正器具が外れるケースがある</li> <li>△ 歯みがきが難しく、虫歯・歯周病リスクが高まる</li> <li>△ 治療後、矯正器具を外す際に歯にダメージを与える場合がある</li> </ul>

[ワイヤー矯正の種類 >](#)

# ワイヤー矯正の種類

ワイヤー矯正の場合、ワイヤーを取り付ける位置を選択する必要があります。  
それぞれによって特徴が異なり、  
症例によって対応できないものもありますので、担当医にご確認ください。

	表側矯正	裏側矯正
特徴	 <p>メタルワイヤー矯正 白いワイヤー矯正</p> <ul style="list-style-type: none"><li>● 多くの症例に対応しやすい</li><li>● ホワイト色の装置であれば、目立ちにくい治療も可能</li><li>● 裏側矯正に比べて比較的価格が低め</li></ul>	 <ul style="list-style-type: none"><li>● 表側から見えにくく、矯正器具を付けている事がほとんどわからない</li><li>● 治療後、矯正器具を外す際に歯の表側にダメージを与えない</li><li>● 頬や唇を傷つけるリスクが低い</li><li>● 表側矯正より適用症例が限られる場合がある</li><li>● 歯の裏側に矯正器具を付けるため、舌感があり、話しにくくなる場合がある</li><li>● 表側矯正と比べて費用が比較的高め</li></ul>

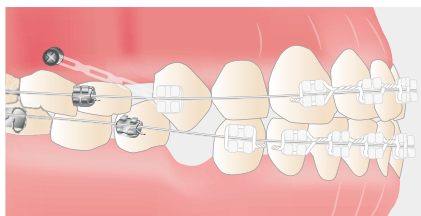
[ワイヤー矯正のメリット・デメリットはこちら](#) >

## Column

### 矯正用アンカースクリュー

顎の骨にスクリューを植立させることで、  
矯正の負担を軽減し、効果の向上も期待できます。

矯正用アンカースクリューは、細いネジを顎の骨に植立し、それを固定源として歯を移動させる治療法です。さまざまな方向から歯を引っ張ることができ、矯正力も増すため、治療期間の短縮や、より幅広い症例への対応も期待できます。



#### ☑ メリット

##### 治療期間の短縮

アンカースクリューが、自らは移動することがない盤石な固定源となるため、矯正力が増し、治療期間の短縮が期待できます。

##### さまざまな方向から引っ張れる

歯列外に設置するアンカースクリューにより、歯に対して上下左右のさまざまな方向から矯正力を働かせ、動かせるようになります。

##### 難しい症例にも対応できる

難症例の場合ワイヤー矯正のみでは時間的、身体的な負担がかかりますが、アンカースクリューの併用で、難症例への対応も期待できます。

#### ☑ デメリット

##### 費用が高くなる

アンカースクリューを取り付ける分、費用は増します。詳しくは担当医にご確認ください。

##### ネジを埋め込む処置が必要

処置が必要なのは確かですが、ネジを埋め込む処置自体は短時間で完了し、痛みや不快感もほとんど伴いません。

##### 丁寧な歯みがきが必要

スクリューのまわりに汚れが溜まりやすいので、やさしくみがいて、清潔に保つことが必要になります。